

# 1.アプリケーション各部の説明



## ①「系統設定」ボタン

押すと、以下の系統設定用の各ボタンが表示されます。



## ①「系統番号入力ボックス」

系統番号をキーボードで直接入力する場合に使用します。また③の数字ボタンを押した場合、この部分に押された数字が入ります。

## ②「クリア」ボタン

新しい系統番号を入力する前あるいは、系統番号を間違えて入力した場合、押すと「系統番号入力ボックス」の内容がクリアされます。

③「数字」ボタン  
系統番号を入力する際に使用します。入力された内容は、①の「系統番号入力ボックス」へ反映されます。

④「設定」ボタン  
系統番号の入力を完了してこのボタンを押すと、「系統番号入力ボックス」に入力された系統番号と一致した運賃データが読み込まれます。このボタンを押した後は自動で系統設定用の各ボタンは消えます。

⑤「キャンセル」ボタン

系統の設定自体を取り消す場合に使用します。押した後は自動で系統設定用の各ボタンは消えます。

②「送り・戻し」ボタン

読み込まれた運賃データの内容を送る（戻す）際に使用します。

③「まもなく」ボタン

現在表示されている内容をリピートします。

④「降車合図」ボタン

押すと、チャイムとともに現在表示されている内容をリピートします。

⑤「ドア開き」ボタン

押すと、画面右上の「次は」表示が消え、動作中の表示が強制的に停止されます。

⑥「昼/夜」ボタン

押すと本体のバックライトの明暗を切り替えることができます。

⑦「運行開始」ボタン

押すと「運行開始コードセットされました」の音声を再生させることができます。

⑧「補助情報表示」スペース（※一部の系統で自動表示されます）

設定されている系統によっては、この部分へ系統ごとの補助情報が水色文字で表示されます。

⑨「現在呼び出し中の系統表示」スペース

設定された系統の情報を表示します。

⑩「バージョン表示」スペース

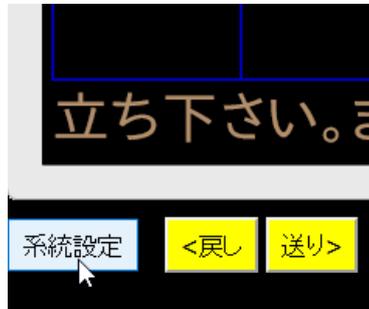
現在のアプリケーションのバージョンです。機能アップや改良を行った際に、この内容は変化しますので、最新版をチェックする際の参考にしてください。

## 2.アプリケーションの作動手順

運賃データは今後追加・修正されますので、時々チェックされることをお勧めします。

ここでは「588 系統（中央橋→市役所・目覚町→立山）」の運賃データを表示させてみます。

1. 「系統設定」ボタンを押してください



2. 「系統設定用ボタン」が表示されますので、「クリア」「5」「8」「8」「0」の各ボタンを順に押してください。最終的には「系統番号入力ボックス」の内容が下図ようになっていればOKです。



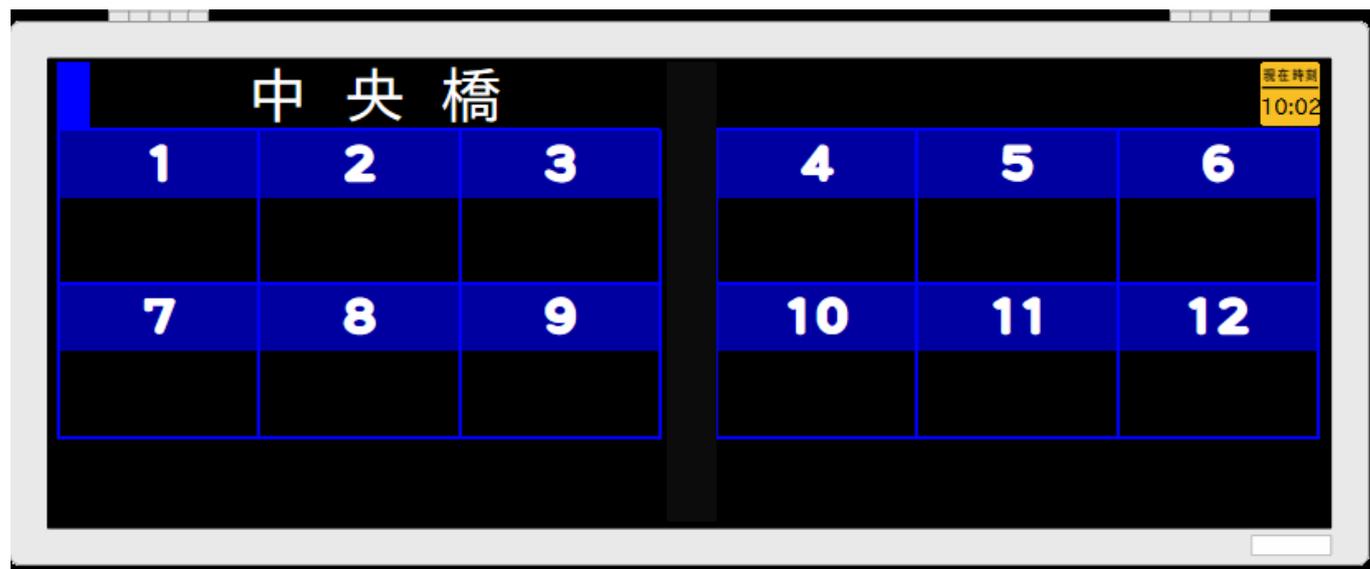
※「系統番号入力ボックス」に直接「5880」と半角文字で入力してもOKです。  
※間違った場合は「クリア」ボタンを押して再度やり直してください。

3. 「設定」ボタンを押します。



※系統の設定自体を取りやめる場合は「キャンセル」ボタンを押してください。

4. 運賃データが読み込まれて、始発の停留所表示（この場合は中央橋）になればシステム設定は完了です。



5. あとは、「送り・戻し」ボタンで動作させてください。



※運賃データが未登録の場合は下図のように「系統未登録」の表示が出ます。



・ 戻り（帰り）の運賃データを設定するには...

系統番号の「1の位」の数字が「0」の場合は「1」を、「0」の場合は「1」に変えて設定してみてください。

この例だと帰りの運賃データは「5881」を設定すればOKです。ただし、一方向しかない運賃データもありますのであらかじめご了承ください。

・ 「回送」の表示をさせるには...

この際は単に「2」と設定するだけでOKです。

説明は以上です。ご不明な点は「ペンギん鉄道」までご連絡ください。